



マイクロンの低電力 DDR5 DRAM、モトローラの新しい Edge+フラッグシップスマートフォンの 性能とコンシューマーエクスペリエンスを向上

モバイルデバイスにおける 5G の可能性を最大限に引き出すための鍵となるコラボレーション

2020 年 4 月 22 日、ボイシ、アイダホ、およびシカゴ – Micron Technology, Inc. (Nasdaq: MU) とモトローラは本日、マイクロンの [低電力 DDR5 \(LPDDR5\) DRAM](#) をモトローラの新しい Motorola Edge+ スマートフォンに統合したことを発表しました。これにより、消費者に 5G 体験の最大限の可能性を提供することが可能になります。マイクロンとモトローラは緊密な協力を通じて、最大の処理能力と高帯域幅のメモリとストレージを必要とする 5G ネットワークのスピードを Motorola Edge+ で利用できるようにしました。

業界をリードするマイクロンの 12 ギガバイト (GB) の LPDDR5 DRAM メモリによって、Motorola Edge+ はスムーズで遅延のないコンシューマーエクスペリエンスを実現します。新しいスマートフォンは 5G による高速なデータ速度と低レイテンシーを生かして、ゲームやエンターテインメントのストリーミングといったクラウドベースのアプリケーション性能を向上させます。

マイクロン モバイルビジネスユニットのシニアバイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーであるラジ・タルーリは次のように述べています。「このフラッグシップスマートフォンにおけるモトローラとのコラボレーションは、モバイルデバイスを手掛けるメーカーが、より高い性能とより豊かなコンシューマーエクスペリエンスを提供する、次世代のメモリソリューションに重点を置いていることを示しています。今回の発表は、5G フラッグシップスマートフォンの設計において、マイクロンの LPDDR5 が必要とされていることを明確に表しています」

マイクロンとモトローラが次世代スマートフォンの機能を実現

写真撮影やゲーム、ストリーミング、または単にウェブ閲覧のためであれ、消費者はフラッグシップスマートフォンに対して性能とスピードを求めています。Motorola Edge+ にマイクロンの LPDDR5 メモリを統合することによって、消費者により多くの機能を提供できます。

- **プロ並みの写真撮影**: Motorola Edge+ には、今日のスマートフォンにおいて最も高度なプロフェッショナルカメラシステムの一つが搭載されています。その 108MP クアッドピクセルのメインセンサー（これまでのスマ



ートフォン史上最高の解像度)と高解像度のオプティカルズームから、業界をリードする高度手ぶれ補正機能まで、このスマートフォンはユーザーが意図する瞬間を捉えられるよう設計されています。マイクロンの LPDDR5 メモリは画像処理を改善する高性能バッファを備えており、シームレスでレイテンシーフリーなユーザーエクスペリエンスを実現します。

- **ゲーム機能の向上:** モトローラは今年、いくつかのスマートフォンに Moto GameTime という新しいゲーム機能を導入しています。この機能は自動的に割り込みをブロックするとともに、ユーザーがゲームを強化するアプリやツールにアクセスすることを可能にします。マイクロンの LPDDR5 メモリにより高帯域幅と低消費電力を実現することで、消費者はより改善されたモバイルゲーム環境を楽しむことができます。
- **没入型エンターテインメント:** マイクロンの LPDDR5 メモリが搭載されたモトローラのフラッグシップスマートフォンにより消費者は、お気に入りの映画やテレビ番組、ゲームに完全に没入することが可能になります。6.7 インチまで表示画面を拡張でき、両側をほぼ 90 度に折り返すことができる「エンドレスエッジ」ディスプレイは、驚くほど美しいシーンを映し出し、表示画面を拡張することで、優れたモバイルエンターテインメントを実現します。ビジュアルモバイルエンターテインメント環境に追加されるのは、高品質のオーディオです。Motorola Edge+は大音量でも、より響く低音とくっきりとしたクリーンなボーカルを実現する 2 つの強力なステレオスピーカーを備えています。

モトローラのプレミアム&フラッグシップ製品担当責任者であるジェフ・スノー氏は次のように述べています。「消費者はよりスピードが速く、効率的かつ高性能なスマートフォンを求め続けています。モトローラは、マイクロンとともにこれらのニーズに応えるデバイスを開発しました。マイクロンの LPDDR5 メモリを Motorola Edge+に統合することで、没入型ディスプレイとよりはっきりしたオーディオから、プロフェッショナルグレードの画像処理まで、他にはないシームレスなコンシューマーエクスペリエンスを生み出すことが可能になりました」

モバイル業界に留まらないマイクロンの LPDDR5 DRAM メモリの需要

5G および AI アプリケーション向けに構築された自動車、クライアント PC、ネットワーキングシステムなど、モバイル市場だけに留まらない幅広い市場でのメモリ性能向上とエネルギー消費量削減への需要の高まりに応えるため、マイクロンの LPDDR5 DRAM メモリは以下の機能とメリットを備えています。

- 次世代フラッグシップスマートフォンが持つ機能(5G や AI など)の性能を向上させるため、帯域幅を 50% 以上増加



- ミディアムおよびハイエンドのスマートフォンにさらに高度な機能が追加されるにつれて、絶え間なく増え続けるバッテリー電源に対する需要に対して、LPDDR5 DRAM メモリは LPDDR4 と比べ電力効率が 20% 以上も高いため、フラグシップスマートフォンを充電後により長く動作させることが可能
- マイクロンの高度な 1y nm ノードによる 12GB 容量と 6.4Gbps のデータ速度により DRAM 全体の設計が改善し、Edge+スマートフォンで次世代の機能が使用可能

マイクロンの LPDDR5 メモリの詳細については、www.micron.com/products/dram/lpdr5 をご覧ください。

Motorola Edge+スマートフォンの詳細については、www.motorola.com/us/smartphones-motorola-edge-plus/p をご覧ください。

Micron Technology, Inc.について

マイクロンは革新的なメモリおよびストレージソリューションをリードする企業です。グローバルブランドである Micron[®]および Crucial[®]と共に、DRAM、NAND、3D XPoint™メモリ、NOR といった、高性能メモリおよびストレージテクノロジー分野におけるマイクロンの幅広い技術ポートフォリオは、世界における情報の活用や人々の生活をより豊かに変革するために貢献しています。40 年以上にわたり業界をリードするマイクロンのメモリおよびストレージソリューションの技術は、モバイル、データセンター、クライアント、コンシューマー、産業、グラフィック、車載、ネットワークなどの主要な市場分野における AI(人工知能)、5G、機械学習、自律走行車をはじめとする革新的トレンドの実現に寄与しています。マイクロンの普通株は、「MU」をティッカーシンボルとして NASDAQ で取引されています。Micron Technology, Inc.について詳しくは、www.micron.com をご覧ください。

© 2020 Micron、マイクロンのロゴ、およびその他のすべてのマイクロンの商標は Micron Technology, Inc.に帰属します。他のすべての商標はそれぞれの権利者に帰属します。

モトローラの会社情報

Motorola Mobility LLC は 2015 年に Lenovo Group Holdings に買収されました。Motorola Mobility は Lenovo の完全所有子会社で、Moto および Motorola というブランド名のすべてのモバイルハンドセットを設計・製造する責任を担っています。



MOTOROLA、定型化された M のロゴ、MOTO および MOTO ファミリーのマークは、*Motorola Trademark Holdings, LLC* の商標です。他のすべての商標はそれぞれの権利者に帰属します。© 2020 *Motorola Mobility LLC*。

日本国内でのお問い合わせ先:

マイクロテクノロジー社 広報担当(井之上パブリックリレーションズ)

榎山、塚田、リットウイン、田中

micron@inoue-pr.com